

まわと

2004

10

No.359

最終号



伝承……棒踊り

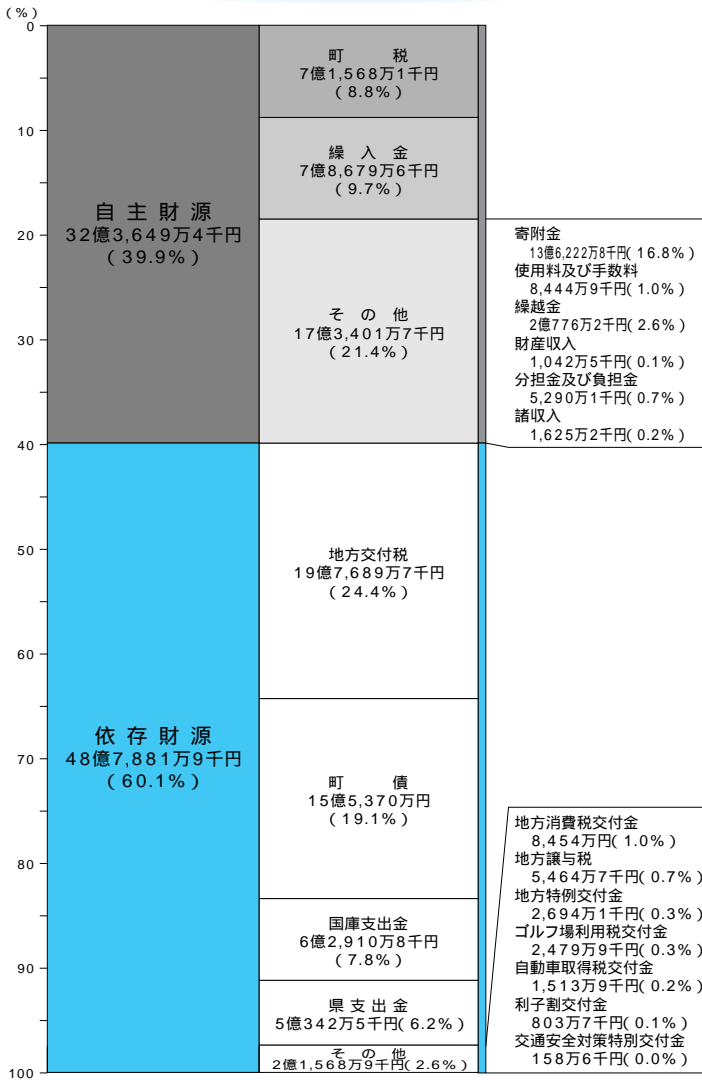
「おたしべ」を長い竹先に束ねのぼりを立て両手を斜め左右上方に、交互に振り上げ踊りこんでいく。同時に歌にあわせて踊り子も登場。肩落とし・6人がらみ・虚無層踊りと、三とおりの踊りを披露。120年続いている伝統芸能、入佐棒踊り。

今まで、苦勞に苦勞を重ねて伝授・伝承している棒踊りです。町内唯一の郷土芸能入佐棒踊り、昭和52年からは東昌小学校の児童にも伝承を始めました。

平成15年度決算



一般会計歳入 **81億1,531万3千円**



9月定例議会で、平成15年度の一般会計と特別会計の決算が承認されました。
15年度一般会計の決算は、歳入総額が81億1,531万3千円、歳出総額で78億8,968万6千円で、歳入歳出差引2億2,562万7千円の黒字決算となっております。

松元町の決算を公表します

総額78億8,968万6千円を支出

歳入

一般会計歳入の主な内訳は表のとおりとなっております。前年度と比較すると町税は、町民税の減と評価替えに伴う固定資産税の家屋の減額など

により、3・9%の減、地方交付税も8・8%の減となっておりますが、寄附金は松栄台土地区画整理組合及び鹿児島県住宅供給公社からの開発協

力金が656・0%、国庫支出金の42・0%増、県支出金の33・3%増と総体で39・1%の増となっております。

町税歳入の内訳

(単位:千円)

税目	金額	構成比 (%)	町民一人当たり
町民税	276,624	38.6	21,987
固定資産税	372,783	52.1	29,630
軽自動車税	25,576	3.6	2,033
町たばこ税	40,698	5.7	3,235
合計	715,681	100.0	56,885

人口は平成16年3月末

助役に神戸芳政氏・教育長に松元譲氏を再任 教育委員会教育委員に西徳隆氏 固定資産評価審査委員会委員に生駒昭男氏

9月24日 に行われた第4回松元町議会において、神戸芳政氏が助役に松元譲氏が教育長に再任されました。

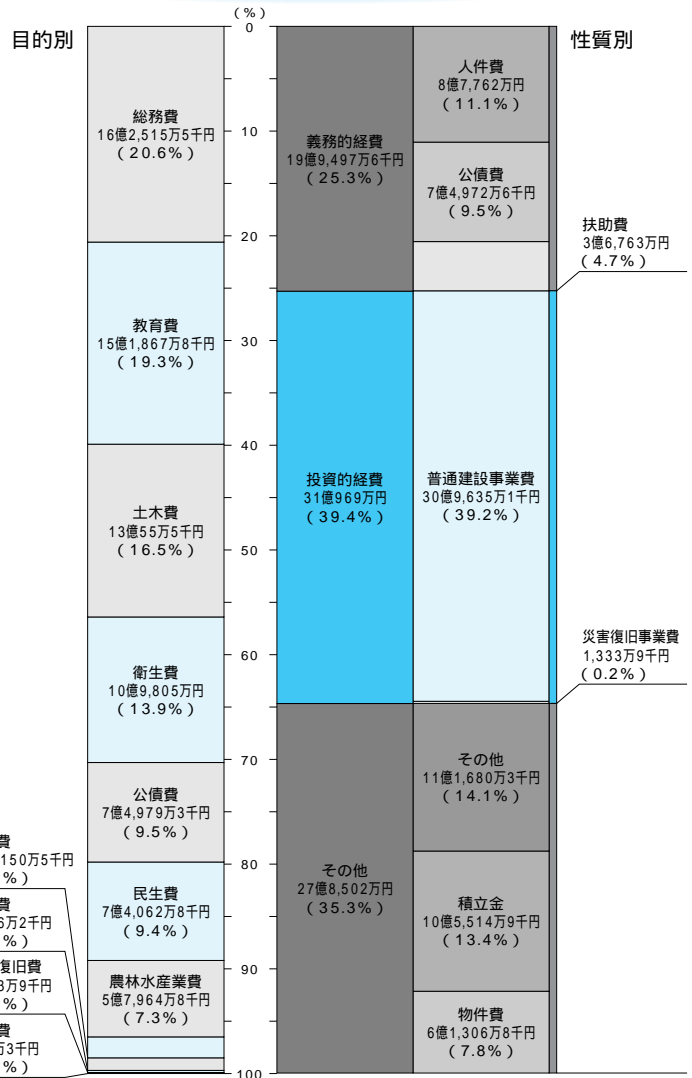
また、教育委員会教育委員に西徳隆氏を任命、固定資産評価審査委員会委員に生駒昭男氏が選任されました。

歳出総額 78億8,968万6千円は、前年比で40・2%増となりました。

市町村合併対策事業費を始め、民生費で、社会福祉・老人福祉・児童福祉の各種事業の継続や障害者等の施設入所に係る制度改正による新規事業の推進等、福祉の充実で中央公民館のバリアフリー化、春山児童クラブ設置、教育費では、

歳出

一般会計歳出 78億8,968万6千円



松元中パソコンの更新、屋内運動場新築事業。また、多目的ドーム(茶山ドームまつもと)建設事業等でした。

その他、町単独によるハウス施設の整備、担い手育成畑地帯総合整備事業、ガーデンヒルズ松陽台に関連します都市再生推進事業となっております。

平成15年度特別会計の決算状況

(単位:千円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	901,974	875,871	26,103
簡易水道特別会計	740,685	685,494	55,191
老人保健医療特別会計	1,420,201	1,334,559	85,642
合計	3,062,860	2,895,924	166,936

消防費 1億6,150万5千円 (2.0%)
議会費 9,236万2千円 (1.2%)
災害復旧費 1,333万9千円 (0.2%)
商工費 997万3千円 (0.1%)

国民健康保険税調定額と医療費用額、保険者(町)負担額

(単位:円)

年度	国民健康保険税調定額 (現年度)		医療費用額		保険者(町)負担額	
	一世帯当たり	被保険者1人当たり	一世帯当たり	被保険者1人当たり	一世帯当たり	被保険者1人当たり
14	121,050	62,739	802,165	415,755	674,001	349,329
15	118,372	61,957	811,411	424,699	678,565	355,167

簡易水道特別会計

年度	加入戸数(戸)	使用水量(m ³)	使用水量の対前年伸び率(%)	水道使用料(千円)
14	4,406	1,228,529	1.8	192,035
15	4,444	1,196,881	2.6	189,017

老人保健医療特別会計

年度	老人医療受給者数(月平均)	費用額(円)	1人当たりの老人医療費(円)
14	1,706人	1,254,545,622	734,907
15	1,655人	1,259,361,560	760,944

町勢功労者表彰

町政発展に 尽力の九人に

松元町の閉町にあたり、町政の発展に貢献し、または郷土の名譽を高め特に功績顕著な方を表彰する。町勢功労者に次の九人の方々が町勢功労者選考委員会で選ばれ、十月十九日、中央公民館で行われる、閉町記念式典で表彰されます。

地方自治部門

吉満 光男さん（直木）



昭和二十六年四月に地域住民から推されて

上伊集院村議会議員に初当選以来、連続十二期四十八年間の長きにわたり在職し、優れた政治手腕を持って上伊集院村及び松元町の産業経済の発展や住民福祉の向上、教育文化の振興等に情熱を注いだ。またこの間、町議会議長や総務常任委員会委員長等の要職を歴任し、高邁な政治信念を持って議会の健全な運営に努力を重ね、広く地方自治の発展に尽力された。

吉富 進さん（福山）



昭和四十六年四月に地域住民の衆望を得て

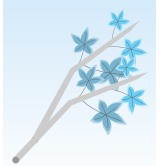
町議会議員に初当選以来、七期二十八年間の長きにわたり本町の産業振興や教育等または住民の福祉の向上等にも力を注いだ。この間町議会議長や総務常任委員会委員長及び経済建設常任委員会委員長等の要職を歴任し高邁な政治信念をもつて議会の健全な運営に努められ広く地方自治の発展に尽力された。

池田 義光さん（上谷口）



昭和四十二年五月、地域住民並びに多くの

町民から強く推され、町議会議員に当選以来、平成三年四月までの六期二十四年間の長きにわたり在職した。その間、町議会議長・副議長・経済建



設常任委員会委員長等の要職を歴任し、卓越した職見と高邁な政治信念をもって本町の住民福祉の向上、教育、文化、産業経済の発展に多大な貢献をされるとともに、議会の円滑な運営にも大きく尽力された。

上四元市熊さん（四元）



昭和四十一年七月から平成十二年十二月まで

で三十四年六ヶ月の長きにわたり、町選挙管理委員会委員を務め、平成四年十二月から平成十二年十二月までの八年間は町選挙管理委員会委員長としてその職務を全うし、信頼される政治を確立するため、強い責任感と豊富な経験を生かして選挙管理委員会の円滑な運営に尽力された。

東 幸雄さん（上谷口）



昭和二十八年消防団入団以来五十年間消防

の職務に精励しその間副分団長・分団長として消防力の充実強化、民生の安定、消防団員の育成指導に尽力された。

教育文化部門

上野 清香さん（入佐）



昭和五十五年四月から町郷土誌編纂委員長

を務め、八七〇ページにもおよぶ松元町郷土誌の発刊に尽力された。この発刊は町民の郷土への理解を深めるとともに、町勢発展の一助になっている。先人の築き上げた歴史や文化を体系的にまとめ、後世に伝える郷土誌としての意義は大きいものがある。

また、町教育委員会教育長や社会教育関係の条例委員も歴任されている。中でも、町文化財保護審議会委員長は平

社会福祉部門

四元 盛隆さん（石谷）



長年、町の医師会会長を歴任され、町の

地域医療に貢献された。また、町内のみならず日置郡においても医師会長として保健福祉や学校保健関係に中心的な役割を担い、地域の発展と住民の健康保持・増進のために尽力された。

丸田 信子さん（入佐）



地域住民の健康づくりのため、食生活に関する知識や方法を普及することを目的とし、長年にわたり活発に活動されてきました。

その間、会長も歴任され推進員間の調整や行政との連絡調整等に尽力された。

産業経済部門

有村 正行さん（直木）



昭和五十四年五月に町商工会会長に就任

し、翌年には町商工会館建設事業に着手。七期二十一年間の長きにわたり商工会長を務め地域経済発展のため尽力するとともに、鹿児島県商工会連合会理事、同副会長など歴任。町のみならず、県下における経済発展に努めるなどその功績は多大なものがある。

また、町議会議員として昭和五十年四月当選以来、連続三期にわたり町の社会資本整

備はもとより、教育文化、産業経済、福祉の向上など諸施策に尽力する一方、昭和五十二年には町交通安全協会会長、平成四年には伊集院地区交通安全協会会長、平成五年には鹿児島県交通安全協会理事に就任し、交通事故防止等交通安全活動にも尽力された。

平成16年度
町民表彰

4部門9名
が受章



後列左から松下、二俣、松元上自治公民館長（上柿元）倉内、上原
前列左から河野、若松、町長、和田、別府（敬称略）

町政の発展及び町民の福祉の貢献し、その功績が特に顕著な個人又は団体へ贈られる平成十六年度の町民表彰が九月二十二日、役場委員会室で行われ、次の九名の方が受章されました。

社会福祉部門

和田 幸一さん（上谷口）

昭和六十二年に町議会議員に当選以来、連続五期十七年五ヶ月の長きにわたり在職し、議長等を歴任、地方自治の発展に寄与した。

倉内 保寛さん（石谷）

昭和六十二年に町議会議員に当選以来、連続五期十七年五ヶ月の長きにわたり在職し、総務常任委員会委員長並びに町議会副議長等を歴任、地方自治の発展に寄与した。

河野よね子さん（石谷）

昭和六十二年に町議会議員に当選以来、連続五期十七年五ヶ月の長きにわたり在職し、この間、文教民生常任委員会副委員長等を歴任、地方自治の発展に寄与した。

松下 清美さん（春山）

昭和六十二年七月に農業委員に当選以来、平成十六年まで連続六期十七年四ヶ月の長きにわたり在職し、農業委員会会長として、農業や産業など地方自治の発展に寄与した。

松元上自治公民館
（上谷口）

松元上自治公民館五十六戸では、組織として町税に係る納税の啓発と納税の声を励行し、町税の納期内納付と完納を続けている。

社会福祉部門

若松ミサ子さん（東昌）

母子保健の向上のため、母子保健推進員として地域の母親の相談役や各種乳幼児健診の通知をするなど長年積極的に活動して来られた。

社会福祉部門

別府 重成さん（春山）

昭和五十九年四月に町文化財保護審議会委員に委嘱されたから、二十年間の長きにわたり在職し、歴史民俗文化財の調査収集及びその保存管理に努めるとともに、有形・無

形文化財の保存活用に尽力し、郷土文化の向上に寄与した。

上原 澄男さん（春山）

昭和五十一年に町体育指導委員に任命され、以後二十八年間の長きにわたり、地域の活性化と生涯スポーツの振興に貢献された。

また、春山陸上スポーツ少年団を設立し、代表指導者として青少年の健全育成にも尽力された。

社会福祉部門

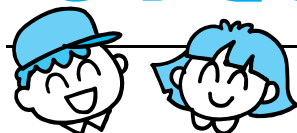
二俣 早男さん（四元）

昭和四十六年町茶手もみ保存会員として茶手もみ技術向上・普及に尽力された。

平成六十年四月には町茶手もみ保存会会長になり、今日まで県内の茶業関係者等に茶手もみ製造技術の普及活動を実践している。

平成七年からは全国茶手もみ振興会理事として、県内外で広く普及活動等を展開し、また、平成十三年には自らも全国茶手もみ振興会認定による茶手もみ技術師範を取得した。

“まってるよ にっこり笑顔とはずむ声”



地域が育む「かごしまの教育」

県教育委員会では、平成15年度から「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」を実施しています。

町内の小学校・中学校・幼稚園でも11月1日(月)～11月5日(金)まで、下記の通り実施されます。保護者の方々をはじめ地域の方々も学校へ出かけ、児童・生徒・幼稚園児の様子をご覧ください。

東昌小学校

「豊かな郷土で生きる力を育む東昌小学校」

～教師の目が行き届き、一人一人が主役の教育活動の実践～

・11月1日～5日 10:00～15:00 自由参観

・11月2日 14:15～15:55 「さつまいも収穫祭」

(全校児童が栽培したさつまいもを使って、5・6年生がお菓子を作ります)

・11月4日 10:45～12:25

「高齢者とのふれあい集会(全校児童が昔の遊びを通して、高齢者の方々と楽しくふれあいます)」

「みんなきてね ぼくの学校 みんなでまってるよ」2年 吉海江 翔

278-1004(担当:小野、大保)

松元小学校

「地域まるごと潤いのある松元小学校」

・11月1日～5日 10:00～15:00 自由参観

・11月4日

10:50～12:35 地域人材を活用した授業

14:25～16:00 融合教育実践発表会

(児童と地域代表者の発表)

・11月5日 10:35～ 学校農園で育てた芋の収穫

「地域まるごと潤いのある松小」で心と心を通い合わせてみませんか。子供たちも楽しみに待っています。

278-1005(担当:手島)

石谷小学校

「ステップアップ石谷小教育週間」

・11月1日～5日 10:00～15:00 自由参観

・11月1日 祖父母との交流給食(1年生)

・11月2日 10:50～11:10 ミニコンサート

11:15～12:15 ふれあいコンサートinいしたに

(出演 こと演奏者 岡崎勝美氏)

・11月4日 10:45～12:25 外国語授業参観

「がっこうへ あつまれあつまれ みーんなえがお」

(「かごしまの教育」県民週間標語の部優秀賞

1年 新穂真由)

278-1008(担当:村田)

春山小学校

「グレードアップ春山教育週間」

・11月1日～5日 10:00～15:00 自由参観

・11月2日 13:25～13:55

ふれあいミニコンサート

・11月4日 お話会

10:45～11:30 鹿児島童話会

13:25～13:50 親子読書会「れんげそう」

毎日、10:00～11:00まで、校長室にて「校長と語る会」

お子さんやお孫さんが、輝いている姿を見にきてください。

278-1003(担当:谷)

松元幼稚園

「その子らしさが輝く園生活」

・11月1日～5日 10:00～15:00 自由参観

・11月2日 年長ふじ組 文化祭劇りハーサル(午前中)

・11月4日 10:00～11:00 食べ物に対するお話

・11月5日 9:50～12:00

保育参観、家庭教育学級懇談会

「たのしくあそぶ 私の姿 見に来てね」

おじいちゃん・おばあちゃん、地域のみなさんもお待ちしています。

278-1117(担当:中馬)

松元中学校

「僕たち 私たち こんなに頑張っています！」

・11月1日～4日 午前中 自由参観

午後 文化祭取組準備

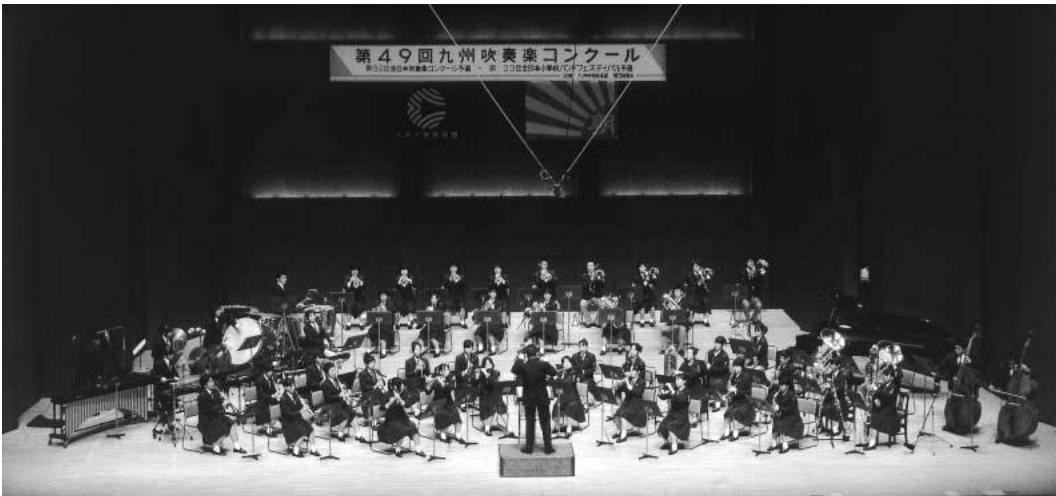
・11月5日 9:00～15:30 文化祭

「5日の文化祭はもちろんのこと、その準備の取組も是非ご覧ください。普段は決して見られない様子をご覧くださいね！」

278-1101(担当:木場)

二年ぶり全国大会へ

松陽高校吹奏楽部



去る、八月二十八日に第四十九回九州吹奏楽コンクールが、大分市の大分県立総合文化センター・グランシアタで開催されました。この大会は各県の代表校二十五校が参加し、十月に東京で開催される全国大会の出場枠三つを競う予選を兼ねたもので、朝から熱演が繰り広げられました。

本校の九州大会出場は、コンクール初出場以来、連続二十一回となりましたが、昨年は、全国大会への出場を逃していましたので、今回は、リベンジを誓い合っただけの出場でした。

課題曲の福田洋

介作曲の「吹奏楽のための『風の舞』」と、自由曲のレスピーギ作曲の「ローマの祭」を満員の観衆の前で、精一杯演奏しました。結果、通算十回目の金賞を受賞し、今回はじめて、出場団体中で最高得点の評価を得て九州代表校として、二年ぶり三度目の全国大会への推薦を受けました。全国大会は十月二十四日に東京普門館（五千人を集客する国内でも有数の優れたホールで、すでに入場券は完売の状態。）で開催されます。この大会を目指した学校は、全国で二千九百校。全国大会では各支部の代表二十九校が、日本一を目指して日ごろの練習の成果を競います。最後まで全力を尽くしたいと思えます。松元町民の皆様応援をよろしく願います。

（顧問 立石純也先生寄稿）

松陽高等学校「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」関連行事
 ～日々の教育活動の全てを紹介します。ぜひお越しください～

県教育委員会は、学校・家庭・地域社会の一層の連携と

別表 松陽高等学校「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」関連行事一覧

内 容	期 日	時 間	場 所
授 業 公 開	11/8 11/12	8:55 15:35(月～水) 8:55 16:35(木・金)	全学年教室
美 術・書 道 展	11/7 11/13	8:55 17:00(月～金) 8:55 16:00(日・土)	本校コモンスペース 上伊集院駅前歩道
音 楽 科 演 奏 会	11/8 11/10	16:00 17:00(月～水)	本校グリーンホール
部 活 動 参 観 中 学 生 体 験 入 部	11/7 11/13	16:00 18:00(月～水) 16:40 18:00(木・金) 9:00 17:00(土・日)	本校グラウンド 本校体育館 本校武道館
開 校 記 念 講 演 会 芸 術 鑑 賞 会	11/9(火)	13:25 14:30 14:50 16:15	本校体育館

協力の下に、県民の一人一人が鹿児島島の教育について考える気運を高め、本県教育の充実と発展を期すことをねらいとして、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」を設定しております。本校は、これまでさまざまな教育活動において、学校・家庭・地域社会との連携強化に努め、既に大きな成果をあげてきました。

松陽高校生の下宿が不足しています。

素人の下宿屋さんでも結構です。心当たりの方ぜひご連絡ください。

連絡先
099 278 398(下宿生指導係)

保護者・地域住民の方々の本校の教育活動への一層のご理解とご指導をいただくために、今年度も別表の要領で学校開放を実施することにいたしました。

ご多用の折ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひご来校くださいますようお願いいたします。

なお、本校では、十一月の第一週に実施される小中学校の「県民週間」との交流促進を期して、第二週に実施することになりました。

みんなの気持ちはいつしよ『きれいな川を守る』

ホタルの住む里づくりをめざして

上谷口川の一部が
きれいになりました



九月五日 エコクラブ、高校生クラブ、松元通り会、地域の方々等約百人が参加して、町の中心を流れる上谷口川の清掃が行われました。

七月にエコクラブでは内田川で水質検査などを行い、「ホタルの住む里づくり」で水辺の活動について学びました。そして、川の水が冷たくて気持ちよかったですこと、川には魚やかに、なまず、ホタルの幼虫カワニナなど、たくさんの生き物が住んでいることを学びました。また、自然を大切にすることの大事さも学びました。

私たちが生活していくため



みんなが協力してたくさんのものを得ました。きれいになったよ！



こんな大きなカニもいたよ

には、水は必要不可欠であり川は大切な資源です。川をきれいにし、ホタルの住む里、ホタルがたくさん見られる地域をめざして、上谷口川の清掃活動を実施しました。

清掃活動を実施した柿元から役場東側まで約二百mは、稲作のシーズンは農業用水の井堰があり、六月から九月までは水がせき止められているところでもあります。

参加者は、それぞれゴミを拾う人、土手の草払いをする人、町の中央を流れる川をきれいにし、鹿児島市へ仲間入りしようとして一生懸命でした。川の中には土の中に埋ま

った車用のバッテリーやコンクリート廃材も出てきてみんで引き揚げました。

川は思ったよりきれいで、泳いでいる魚に興味を示していました。その中には、鯉やかに、カワニナもいました。

参加者は、カワニナが多くみられた。今回の清掃でより一層生物が増えるだろうか？

ゴミを拾うのはたいへんだったけど、魚やアメンボ、カワニナなど見ながらの作業だったので楽しかった。

多くの人が参加して、朝の二時間は気分が良かった。多数の参加がありよかった。自分たちの生活環境は自分たちで整えるべきであり、この活動はたいへん意

義があつた。小学生や高校生の参加があり教育的にも意義があつた。水をきれいにする活動をすべきで、今後、行政と一体となって取り組みたい。全町にこの輪を広げたい。

親子共々の作業で楽しかった。合併でエコクラブも変わるだろうが続けたい。などの意見が寄せられて、たいへん意義のある活動であったこと、これからも、大切な資源である川を大事にしていなくては、私たちの生活が脅かされていきそうと感じることでした。また、こうした活動や自然を守る輪が町内に広がっていくことを期待したいと思います。



たくさんの生物が住んでいる川、みんなで守ろうきれいな川を



川を観察しながら...



おい茂った草が...



草が刈られた後ヒガン花が咲いていました



燃えるゴミ燃えないゴミを分別して...軽トラ2台分もありました

全国手もみ茶技術競技大会・ 全国手もみ茶振興大会が開かれる

「平野岡健康づくり公園茶山房」

九月十四日・十五日の両日平野岡健康づくり公園内の「茶山房」で、第八回全国手もみ茶技術競技大会・第十二回全国手もみ茶振興大会が全国十一府県から二十二チーム約百五十人の熱心な手もみ茶の愛好者が集まり盛大に行われました。

五月新芽を摘み、蒸して冷涼しておいた生葉を露切



5月お茶を蒸して冷凍してあった生葉の露切りから



回転もみ



中もみ



仕上げ

仕上げもみ 乾燥の行程を、五時間以上かけて独特の手もみ製法で仕上げていきます。手でもむと色つやもよく針のようにピンと長いお茶になり、味もまろやかであるといわれています。

十四日は、二十四人が参加して手もみ茶の教師・教師補等の資格試験が行われ、町内からも四人が挑戦しました。十五日は、手もみ茶の競技大会が行われ、洗練された技が競われ町内のチームは十一位でしたが、出来上がりはどのチームも紙一重の差だったようです。また、女性の競技者も三チームに六人の参加があり男性に劣らず、技術的にもすばらしいでした。



針のように細くピント仕上がったお茶



手もみのお茶は生葉を蒸すが釜いり茶はハズ(かま)でいる



炭火で乾燥したお茶は香ばしくておいしいと評判です

今まで、静岡県で行われていたこの大会は、今回始めて松元町で実施され、本町の手もみ茶保存に取り組む熱意が伺われました。

また、四元の吉村美代子さんと地域の方数名は、県外からのお客さんに今では珍しい窯り茶の実演・披露や松元茶にふくれ菓子、郷土料理の煮しめでもてなしして、たいへん喜ばれました。



いった生葉をショケ(ざる)でもむ

ごみの分け方・出し方が 11月1日から変わります!!

鹿児島地区 1 市 5 町の合併によりごみの分け方・出し方が鹿児島市の制度に統一されることとなり、新市発足 11 月 1 日と同時にごみの分け方・出し方が変更になります。

主な変更点 ごみ袋の取り扱い(10月1日より開始中)

変更前 町指定袋(可燃・不燃・資源) → 変更後 透明袋(市販の透明袋かスーパー等の透明レジ袋)

なお、町指定袋が残っている場合は引き続き使えます。(可燃袋は可燃ごみで、不燃袋は不燃ごみで、資源袋は資源ごみで今までどおり使ってください。)

主な変更点 ごみの分け方が変わります (詳細は別途配布の家庭のごみ・資源物の正しい出し方をご覧ください)

燃やせるごみ・燃やせないごみの取り扱いが一部変わります。

現在 燃やせるごみ → 変更後 燃やせないごみ

変更になる主な例

プラスチック類(現在資源ごみとして収集している容器包装プラスチック類を除く)



食品を包むラップや
アルミホイル



カセットテープ



洗面器



お風呂マット



プラスチック
製のおもちゃ

皮革類



靴



バッグ



コート



財布



ベルト



革製のボール

ゴム類



長靴



ゴム手袋



ゴムホース



ゴム製のボール

以上のようなものが「燃やせないごみ」に変わります。

紙類の分け方・出し方について

現在 紙類（同じ日に月1回）

変更後 新聞・チラシ/ダンボールを出す日（月2～3回）

紙箱・包装紙等/雑誌類/紙パックを出す日（月2回）

（ごみ出しの日や収集回数等が変わります。）

衣類の出し方について

- ・衣類としてそのまま着用できるもの 再利用します。（衣類の日に出す）
- ・汚れたり、穴があいたり、ボタンが取れているもの 再利用できないので燃やせるごみに出してください。

ビン・カンの出し方について

変更後は、同じ袋に入れて、同じ日に出すようになります。

主な変更点 ごみを出す日・回数が変わります

現	在	11月1日から
燃やせるごみ （週2回）		燃やせるごみ （週2回）
燃やせないごみ （月1回）		燃やせないごみ （週1回）
ビン （月1回）		ビン・カン （月2～3回）
カン （月2回）		
ペットボトル （月2回）		ペットボトル （月2～3回）
プラスチック容器類 （週1回）		プラスチック容器類 （週1回）
紙類 （月1回）		新聞・チラシ/ダンボール （月2～3回）
		紙箱・包装紙等/雑誌類/紙パック/衣類 （月2回）
有害ごみ （年2回）		電球・蛍光灯/乾電池（月1回）
粗大ごみ （電話申込又は塵芥処理組合へ直接搬入）		粗大ごみ （電話申込又は北部清掃工場へ直接搬入）

詳細については、別途配布のごみ出しカレンダーをご覧ください。

お問い合わせ先: 町民生活課環境衛生係

TEL: 278 - 2111 (内線216・217)

11月からの合併に伴い、現在実施しています母子関係の手続きの窓口が変わります。

乳幼児健康診査や予防接種また、成人を対象にした基本健康診査やがん検診等は来年3月までは、今までと同じように実施しますが、平成17年度から鹿児島市の制度が適応されます。手続きの窓口や実施内容等が変わりますのでお知らせいたします。



お元気ですか保健師です!!



平成16年11月から実施する事業

未熟児養育医療・妊娠中毒等療育援護事業・育成医療給付事業・小児慢性特定疾患治療研究事業・特定不妊治療助成金事業等は、これまで伊集院保健所で手続きをしていましたが、11月から新規の申請は鹿児島市保健所保健予防課が窓口になります。

子育て支援事業（栄養強化事業）

非課税世帯の妊婦及び乳児並びに多胎児のうち1子を除いた児に対し、母子栄養食品（粉ミルク）を支給する事業の申請を11月から松元支所保健福祉課で受け付けます。（平成16年11月1日以降の出生児と妊婦）

産後ケア事業

出産後、身近に面倒を見てくれる方がいなかったり、産後の身体の回復や育児不安がある方は、一定の利用料をご負担いただくことで、助産所に入所して、保健指導や育児指導などのサービスを受けられます。

乳幼児健康診査について（平成17年度から）

- 乳幼児健康診査事業（3ヵ月児・7ヵ月児・1歳児）
- 医療機関実施（赤ちゃんセットが対象者に発送されます。）
- 幼児むし歯予防事業（1歳児・2歳児・2歳6ヵ月児）
- 医療機関実施（対象者に通知が発送されます。）
- 1歳6ヵ月児健康診査・3歳児健康診査
- 松元地区保健センターで集団健診を実施



予防接種について（平成17年度から）

- ポリオ・BCG予防接種
- 松元地区保健センターで実施（対象者に郵送で通知します。）
- 麻疹・風疹・三種混合・日本脳炎
- 医療機関実施（対象者に接種券が発送されます。）



成人の各種健診について

- 基本健康診査・各種がん検診
- 松元地区保健センターと各公民館及び医療機関で実施（対象者にすこやか受診券が発送されます。）

11月からは「かごしま市民のひろば」等で広報します。

問合せ 保健福祉課 保健係 278 2111

平成16年度体育功労者・社会体育優良団体・優秀スポーツ選手

平成16年度の体育協会体育功労者・社会体育優良団体・優秀スポーツ選手が選ばれ、10月10日の町民体育大会で表彰されました。

体育功労者

氏名	功労理由	推薦団体	住所
馬立 護	体育指導員	折尾地域公民館	上谷口1699-49

社会体育優良団体

団体名	推薦団体
春山地域体育協会バレーボール部	松元町バレーボール協会
松元町ソフトテニスクラブ男子団体	松元町ソフトテニスクラブ

優秀スポーツ選手

氏名	推薦理由	所属	住所
大山みどり	全日本レディースソフトテニス大会出場	松元町ソフトテニスクラブ	春山1897-1
松島 夏美	JOCカップ第17回全国都道府県対抗中学バレーボール大会(第3位)出場	鹿兒島中央高校 (H15年度松元中学校卒)	春山1660-9



九月四日（五日）平野岡健康づくり公園体育館で、合併を目前にしたお別れ卓球大会が開催されました。大会には、アテネ五輪卓球女子で活躍し、ベスト十

卓球大会開かれる

開町記念イベント



多様な技を披露した福原選手

六入りした福原愛選手と日本人で初めてのプロ卓球選手でアテネ五輪代表の松下浩二選手をゲストとして招き、鍛錬されたモデル演技には、会場いっぱいの観客の視線を一点に集めて、大きな歓声が沸いていました。

また、町内の中・高校生との親善試合も行われ、多彩な技も披露されて一流選手のボールの裁きに感激していました。トークショーやふれあいコーナーも行われ、写真を撮ったり会場に訪れた約八百人の観客と交流しました。

電子システムの運用を開始します！

電子申請システムは、県民や企業の方々がこれまで郵便や窓口で提出していた各種申請・届出などを、インターネットを利用して、自宅や職場のパソコンから二十四時間三百六十五日行なえるようにするために、県と市町村が共同で開発したシステムです。

当初は約五十の手続きからの運用となりますが、徐々に電子申請できる手続きを増やしていく予定です。電子申請が可能な手続きや電子申請システムの利用方法など詳細については、ホームページをご覧ください。

運用開始予定日
十月一日
・市町村は十一月以降順次運用開始予定

問合せ先
県情報政策課

286 2393

電子申請システムのホームページ

<https://www.kagoshima-e-shinsei.jp/shinsei/jsp/default.jsp>

松元幼稚園児募集

平成十七年度松元幼稚園の園児募集を左記のとおり行います。

1 募集対象

原則として、現在松元町に住所を有する者。又は平成十七年四月の入園式時点で合併後の鹿児島市における旧松元町の区域内（鹿児島市石谷町・福山町・上谷口町・春山町・直木町・入佐町・松陽台町・四元町・平田町）に住所を有する者で、次の 又は に該当する者

四歳児…平成十二年四月二日～平成十三年四月一日までに生まれた者

五歳児…平成十一年四月二日～平成十二年四月一日までに生まれた者

注）募集申込み時点で現在の松元町に住所を有しない方で、前述の区域内に住居建築中の方につきましても建築確認済書又は工事請負契約書等、住居完成予定日が確認できる書類の写しを提出していただきます。尚、住居建築中以外の方につきましても、入園式当日までに前述の区域内に住所を移す旨の確約書を提出していただきます。

四歳児…七十人

五歳児…十九人（平成十六年九月末現在。変更される場合もあります。）

注）募集期間内の先着順となります。募集人員に達した以降は、希望によりキャンセル待ちとしての受付を行います。

尚、現在入園している園児については、そのまま入園を継続できますので、改めて入園申込みをする必要はありません。

3 募集期間

期 間…平成十六年十一月八日～十一月十一日

受付時間…十一月八日 午後二時～午後四時まで
十一月九日～十一月十一日 午前十時～午後四時まで

4 募集受付場所

松元幼稚園
〒八九九 二七〇三 松元町上谷口三三六番地一〇
電話二七八 一一一七

注）申込書は申込み当日に松元幼稚園において配布いたします（事前の配布は行いません。）尚、申込みの際は印鑑が必要となりますので、ご持参くださいようお願いいたします。

不明な点は、松元幼稚園へお問合せください。

私立幼稚園就園奨励費補助金制度の申請について

1 制度の目的

幼稚園教育の振興と保護者の経済的負担の軽減を図るため、私立幼稚園の管理者に対し予算の範囲内で補助を行うもの。

2 申請の対象となる世帯

平成十六年六月以降に私立幼稚園に幼児を入園させた世帯で、次の どのいずれかに該当する世帯。

松元幼稚園に入園を希望したにもかかわらず、定員が満たされていないために入園させない入園させている世帯。

3歳児を私立幼稚園に入園させている世帯

同一世帯に 又は に該当する園児がいる場合で、他の幼児も当該園児と同一の私立幼稚園に入園させている世帯。

3 申請受付期間

平成十六年十月末日まで
但し、既に申請をされた方については再度申請する必要はありません。

4 申込先及び問合せ先

松元町教育委員会総務課
二七八 二二一一
(内線三一六・四一六)

平成17年度鹿児島大学教育学部附属中学校 第一学年生徒募集について

市町村合併により、十一月一日より鹿児島市となることから、一定の条件を満たせば現在の松元町に住所がある場合も鹿児島大学教育学部附属中学校の生徒募集に応募することができます。

応募資格

次のア～エの条件を満たす児童

ア 願書提出段階において鹿児島市内の小学校六年生に在籍していること。

イ 鹿児島市内に居住し、徒歩または公共交通機関で1時間以内で通学できること

ウ 保護者と同居していること
エ 生徒募集に関する説明会に保護者、または保護者に代わる者が出席すること

平成十六年十一月現在、海外に居住しており、海外生活経験が三年以上ある者の中で平成十七年三月末までに帰国し、その後 のイ、ウの条件を満たす児童

生徒募集に関する説明会について

この説明会に出席されないと応募資格が得られませんので、

応募の意思のある場合は時間厳守の上、保護者又は保護者に代わる方が一名出席してください。

開催日等は現時点で未確定のため、十月二十五日以降、附属中学校へ直接問合せください。（参考 昨年の開催日は平成十五年十一月二十三日）

その他詳細についての問合せ先
鹿児島大学教育学部附属中学校
〒八九〇 〇〇六五 鹿児島市郡元二丁目一〇番三五号 二八五 七九三一一

最低賃金を1時間606円に改正

十月一日 から県最低賃金が六〇六円に改正されました。

最低賃金は、臨時・パート・アルバイトなどを含む県下のすべての労働者に適用されます。使用者は、適用される最低賃金額を労働者に周知し、必ずこの金額以上の賃金を支払わなければなりません。

問合せ先

鹿児島労働基準局賃金室
223 8278

こうなります！預金保険制度

平成 17 年 4 月以降は、全額保護される決済用預金を除き、預金者一人当たり、元本 1 千万円までとその利息が保護されます。

「決済用預金」とは、「無利息、要求払い、決済サービスを提供できる」という条件を備えた預金で当座預金や利息のつかない普通預金が該当します。

利息が付く普通預金や定期預金等については、預金者一人当たり、元本 1 千万円までとその利息が保護されます。

詳細は、金融機関の窓口等にお問合せください。

預金保険対象商品と保護の範囲は？

		平成 17 年 3 月末まで	平成 17 年 4 月から
預金保険の対象商品	当座預金 別段預金	普通預金 全額保障	決済用預金に該当する預金、当座預金や利息の付かない普通預金は全額保障
	定期預金 ビッグ	定期積金 ワイド等 合算して元本 1 千万円まで とその利息等を保護	決済用預金以外の預金は、合算して元本 1 千万円までとその利息等を保護
対象外商品	外資預金 ヒット等	譲渡性預金	保険対象外

預金保険制度に加入している金融機関は？

銀行（日本国内に本店があるもの） 信用金庫 信用組合
労働金庫 信金中央金庫 全国信用協同組合連合会 労働金庫連合会
農協、漁協等は別途、農水産業協同組合貯金保険制度に加入しています。

もっと詳しく知りたい方は？

預金保険機構 03 - 3212 - 6029、財務局または金融機関の窓口にお問合せください。

全国どこの現場でも
建退共制度!!

建設現場で働く方々の退職金は安全・確実・有利な「建設共制度」をおすすめ

建設事業主のみなさまへ

申込手続きは簡単です！
（加入時に経費はかかりません）

経営事項審査で加点されま
す！

掛金は全額非課税で国が一部を補助します！

建設現場で働くみなさまへ

建退共の手帳を持っていませんか？

事業主が変わっても退職金は通算して計算されます！

加入者還元のための宿泊割引・レンタカー割引等の提携サービス事業も行なっております。

詳しいことは、もよりの建退共鹿児島県支部へお問合せください。

一五七 九二一六
一五六 九六八一

建退共本部のホームページで退職金の試算ができますので、ぜひアクセスしてください。

ホームページアドレス

<http://www.kentaikyo.tai>

syokukin.go.jp/

「クレジット・サラ金
一〇番」の開催

鹿児島県司法書士会は、次の要領で「クレジット・サラ金一〇番」を開催します。

クレジット・サラ金等の返済でお困りの方は、ご相談ください。なお、面談相談を希望される方は予め予約をお願いします。

主 催 記
鹿児島県司法書士会

実施名称
クレジット・サラ金一〇番

実施日時
平成十六年十月三十日
午前十時～午後六時

実施方法
電話による無料相談（電話五台） 二〇六 三七五一（代表）

面談による無料相談（予約制、予約は午後五時迄）

実施場所
鹿児島市鴨池新町一番三号
司調センタービル

相談員
司法書士 約四十人

予約・問合せ
鹿児島県司法書士会
一五六 〇三三五

祝・新鹿児島市誕生

おはら祭に、町商工会女性部・松元太鼓・松元中央保育園児が出演

新鹿児島市のおはら祭が十一月二日、三日の両日、天文館電車通りを中心に開催されます。おはら祭は今年で五十三回目。

今回は、十一月一日の合併で記念すべき開催。本町からも本まつりの三日に、町商工会女性部が踊り連で松元太鼓が伝統芸能で出場します。また、市役所前みなと大通り公園 You 遊（ゆーゆー）広場では、午前十時二十分頃（予定）に松元中央保育園の園児が、「わんぱく太鼓」で出場します。

十一月二日 夜まつり
十八時五十分～
十一月三日 本まつり
十時二十分～



各種イベントで活躍の「わんぱく太鼓」

鹿児島市長選挙・市議会議員増員選挙 の立候補予定者への説明会

鹿児島市長選挙（11月28日執行）及び市議会議員増員選挙（期日は11月に決定）に関する立候補の手続き方法や選挙運動に関する説明会を開催します。

期 日 10月27日
時 間 9時～（市長選挙）
 13時30分～（市議会議員増員選挙） 予定
場 所 鹿児島市役所別館 4階議会協議会室
 立候補予定者の印鑑をお持ちください。

【問い合わせ】松元町選挙管理委員会（ 278 - 2111 ）
 鹿児島市選挙管理委員会（ 216 - 1470 ）

「霧島芸術の森を巡る旅 ～秋の爽り～」

みやまコンセールバスツアー
 みやまコンセール自主事業
 では、左記の要領で「霧島芸術の森を巡る旅」霧島アートの森で常設展等の見学とみやまコンセールで音楽鑑賞の日帰りバスツアーを実施します。
 紅葉を愛でつつ「芸術の秋」を堪能してみたいかがでしょうか。

記

・公演名 霧島芸術の森を巡る旅～秋の爽り～

・日 時

平成十六年十一月十八日

鹿児島コース八…三〇 鹿児島中央駅 発

・内 容

各地より

～一〇…三〇霧島アートの森（南日本美術展等鑑賞）

～一二…四五霧島観光ホテル（昼食）

～一四…三〇みやまコンセール（コンサート鑑賞）

各地へ（解散）

・料 金

オールパック 四、五〇〇円

・申込先

（〇九九五）七八 八〇

〇〇（みやまコンセール）

民間犯罪被害者支援団体のボランティア相談員募集

犯罪被害者支援センター（仮称）は、犯罪により被害に遭われた被害者やそのご家族が抱える悩みの軽減や心のケア等を目的として設立する団体です。

同センターでは、平成十七年五月頃からの業務開始に当たり、被害者の方などからの相談に当たっていただくボランティアを募集します。

募集期間

平成十六年十月一日から十一月三十日までの間

活動内容

・電話相談

・直接相談

・心身とも健康な方

・秘密を守れる方

・やる気のある方

・月二回程度相談活動に従事できる方

・性別は問わない

・原則年齢二十五歳以上の方

・心身とも健康な方

・秘密を守れる方

・やる気のある方

・月二回程度相談活動に従事できる方

・性別は問わない

・原則年齢二十五歳以上の方

・心身とも健康な方

・秘密を守れる方

・やる気のある方

・月二回程度相談活動に従事できる方

・性別は問わない

問合せ先

鹿児島県警察本部警務課被害者支援係

（内線二六六一・二六六一）

被害相談窓口のご案内

被害相談窓口をご存知ですか？困っていること、不安なこと、手助けの必要など、あなたの心の扉をひらいて何でもお気軽にご相談ください。あなたとご家族が安心して暮らせるよう力を尽くします。警察の被害相談窓口は

伊集院警察署

二七三 〇一一

総合相談電話（県警本部）

二五四 九一一〇

レディース相談電話（県警本部）

二〇六 七八六七

企業対象暴力相談電話（県警本部）

二五五 〇一一〇

ヤングテレホン（県警本部）

二五二 七八六七

悪徳商法・薬物・けん銃相談電話（県警本部）

二五八 七九四〇

警察だけでは対応できないことについては、専門の機関を紹介いたしますので、どこに相談したらよいか分からない場合にも警察の相談窓口をご利用ください。

研修を終えて

人材育成海外等派遣研修事業により中小企業大学で研修

上谷口 森 幸広



上谷口 森 幸広

今回、町の人材育成海外等派遣研修事業の補助を受け、中小企業大学校人吉校で「決算書の見方と財務分析1」の研修を受講しました。以前、今回講師で教えて頂いた土屋公認会計士とは面識があり、少ない時間ながらも、わかりやすい教え方だという印象があり、より深く財務状況を的確に判断し、今後の事業の方向性と事業展開のあり方やコストに対する意識を向上できると思ったからです。

現在、大企業の一部を除き多くの企業は市場構造や金融構造の変化で、企業の

財務状況は厳しい影響を受けています。それを改善するには、経営者をはじめ、様々な部門の管理者一人一人が財務状況を把握し、コストに対する意識をもつことが必要です。まさにそう感じている人々が、参加していると感じました。

研修内容の方も、まず基本の決算書の仕組みと解読法について学び、仮想の企業の決算書を基に財務分析を行い、現状を明らかにするため有効な財務分析手法について学びました。

それから仮想の企業の問題点を、その企業の経営者になったつもりで考えていき、どのように経営を改善し革新を図っていくべきかについて、演習を交えて学びました。交流会の場では、さまざまな分野のいろいろな年代の方々と話したりする機会がで

き、業種にとらわれない発想もいろいろやり方次第では可能性はあるなと痛感しました。

この有意義な経験をできる場所が近くにあるのですから、意欲のある人々が積極的にもっと参加すれば、必ず何か得ると思います。

今、松元町も一昔前とは大きく変わってきたように思えますし、今後もかなり変化していく町だと思えます。これだけ車社会になった中で、高齢化社会とまた若い世代の人々が融合する町づくりはどのような形が望ましいのか、各世代とのコミュニケーションをしっかりととりながら考え、我々商工会青年部員も経営に生かしていきたいと思えます。

税務署の管轄が変わります

国税に関する取扱いについて、これまで松元町は伊集院税務署が管轄しておりましたが、平成16年11月1日の鹿児島市との合併により同日以降は鹿児島税務署の管轄に変更になります。

なお、変更に伴う届出等の手続きは特に必要ありません。

鹿児島税務署の所在地は次のとおりです。

〒890 - 8691 鹿児島市荒田1丁目24番24号 255 - 8111 (代表)

ひおき森林組合松元支所の閉鎖について (お知らせ)

ひおき森林組合の機構改革に基づき十月から松元支所が閉鎖されました。今後は、本所管轄になります。

ひおき森林組合本所は
〇九九 二七四 二七〇
三
住所 東市来町美山一四三
五



町職員組合より 献本

合併による町職員組合の解散にあたり、職員組合より、子どもたちを中心に地域住民の方々に幅広く利用していただきたいと、町中央公民館図書室に三百六十八冊の図書の寄付を頂きました。
「いしころ文庫」として住民のみなさんに利用して頂きます。

「東京松元会」が開かれる



8月7日 「東京松元会」が東京中野サンプラザで四元町長参加のもと約100人の出席で盛大に行われました。

心新たに東京松元会存続へ

「東京松元会」の事務局より、会の様子を知らせる便りが届いていますので紹介いたします。

松元町民のみならず、ふるさとを愛する会員の皆さま、今日まで、格別のご高配を賜わり、厚くお礼申し上げます。

寝苦しい夜も過去になり、だんだんと風も心地よく、過ごしやすい季節になりました。暖かく、日ざしの眩しかった思い出の鹿児島を思うと、東京の四季の変わり目を一段と実感します。

さて、毎年約百名の会員のかがたにに参加して頂いております『東京松元会』は、今年十一月一日の鹿児島市との合併に伴いまして、例年よりも早い、去る八月七日 盛大に開催できました。ありがとうございました。

私たちが育んできた東京松元会は旧友との友情、ここで新たに生まれた出会い、そして、途切れることなく続く交流は、ふるさとを離れて暮らしている私たちの「心のオアシス」です。

四元町長並びに鹿児島市の東京事務所長、木佐貫芳弘様

にも公私にわたりご多忙の中出席賜りました。松元町・鹿児島市の現状、そして合併後のビジョンについてお話を頂戴し、今後の「ふるさと松元」の発展と希望を全員で実感いたしました。

また、八月三十一日に行われました、赤崎市長の市政報告会には、東京松元会より約三十名の参加がありました。市長より合併についてご説明いただきました。

そこで、鹿児島市への合併に伴い、今後の東京松元会の存続について検討致しました。出席者並びに出席できなかった方々を含め、『存続させてほしい』というお声を多数頂き、中馬三郎会長を中心に「ふるさと松元を心から愛する方々を対象に」心新たに始動することになりました。

私が故郷を後にしたのは、昭和三十五年の上伊集院村の時代で上伊集院中学校最後の卒業生です。村から町へ更に市へ止められない時の流れを感じ

ます。

こころざしを はたして 一つのひにか かえらん

という唱歌の一筋を胸に 東にでてこられた方々……

東京松元会も志を持って、ふるさとよりたくさん仲間 に自慢できるような会にしたいと考えております。

東京松元会は今後形を変えて存在し続けます。新しい出会いと絆を大切に、いつも変わらぬ笑顔の集まる場所として

お問合せ先

- 東京松元会事務局長
- ㈱アトリEKODAMA
- 建築設計事務所
- 代表取締役 兒玉芳裕
- 〇三 三七一九 五二八六
- 〇三 三七二五 五六六四



随筆

天国の『ばっばん』への感謝状

石谷 南 善文

201

まだ残暑が厳しい九月初めに最愛のばっばんが他界しました。告別式の最後まで堪えた涙がお別れの花を棺に入れた途端に溢れだし目を閉じたやさしい顔のばっばんを見ることができなくなりました。

「ばっばんごめんね」そう言うのが精一杯でした。

ばっばんは親戚でもない近所のおばあちゃんでしたが共働きでいつも家にいない両親の代わりに私たち兄弟の面倒を見てもらいました。

「善ちゃん、まみちゃん、育ちゃん花火大会に行こかい」また「今度は動物園に行こかい」……

とても裕福とはいえないばっばんでしたが私たち兄弟を非常に可愛がり、機会があつては色々とおそびに連れて行ってくれました。

幼き日の私は自宅に誰もいないので、ばっばんの家に毎日のように行き、ばっばんがいないと寂しくて泣きながら近くの畑を探した事もありました。

「善ちゃん、男の子が泣いたらいかんよ。ほらこれを食べなさい」



ま芋を食べた記憶が今でもはつき

りと残っています。

今、我が町は市町村合併という時代の流れの中で大きく発展が期待される半面、今以上に地域の連帯感が薄れ、損なわれる事が危惧されます。ばっばんが、ただの近所の子ともである私たち兄弟に与えてくれた愛情とは形や中身は違つかもしれませんが、昔ほどの家庭やどの地域でも色々と密接した近所関係があつたと思います。

しかし、今現在、私自身もそうですが「道路であつた人でも知らない人とは、話をするな」と、子どもに教えないといけない現実があります。私も二人の小学生の子どもを持つ親として家庭や学校は勿論ですが地域で子どもを守り育てる必要性を常に感じています。この合併を機により人に優しい公民館組織になり地域の連帯感が深まって欲しいと切に願います。

『天国のばっばんへ』

もうばっばんが亡くなって二週間が過ぎました。戦争で亡くなったご主人と天国で会えましたか。二人の子どもを女一人で立派に育てたことや他人に親切にしたこと、ご主人に褒めてもらっていることと思います。ばっばんが生きている時にもっともつと恩返しをしたかったけど出来なくてごめんなさい。でもばっばんの生き方を手本としてばっばんみたくに誰にでも親切になれる人間になり、合併はしても地域の子ともたちの世話が出来る大人でありたいと思います。今まで、たくさんさんの愛情を本当にありがとございました。

松元町の歴史をCDに収録

松元町の終焉にあたって、本町の歴史である過去の広報紙を、デジタル保存してCDに収録しました。古くは、上伊集院村報昭和26年1月号から広報「まつもと」359号まで約3600ページ分です。

広報紙には、その町の歴史や伝統、文化が刻まれています。また、町内唯一の郷土芸能入佐棒踊りも収録され、合併前の松元町の記録や姿が残されています。出来上がったCDは、役場や町内の学校、中央公民館図書室などに配付しますので、活用ください。なお、個人で購入を希望される方は、直接、お申込みください。

(保存は、CDとDVD2種類に収められています。)

デジタル保存したCD・DVDはの価格は

CD	1パック(CD 4枚)	3,750円
DVD	1パック(1枚)	3,750円

個人の購入は直接下記へお申し込みください。

有限会社トータルクリエイトMIYATA

〒890-0005 鹿児島市下伊敷町1丁目40-15

099-218-9277 099-229-5400 <http://www.tc-m.jp>





タウン情報

(敬称略)

うぶごえ

自治公民館名	氏名	保護者
福山中	有村 萌	晋一
馬場	脇 優里奈	誠
春地域外	藤原 遥那	憲昭
寺 脇	田中こなつ	憲一
平和団地	肝付 千夏	法彦
折尾駅前	窪田 結菜	健太郎
春地域外	鮫島隆之介	尚志
仁尾団地	久保田朝夏	正人
"	"	"
巖職宅	盛山 桂匠	春樹
棧敷原	陸斗	正己
福山中	森 陸斗	豊志
馬場	中園 怜奈	慎一郎

おくやみ

自治公民館名	氏名	年齢
福山中	大内田光治	68
入田本坊	和田 テル	94
福山上	江口 正夫	75
石谷西	原野フチエ	87
内田下3	小原 政充	78
仁尾後	四元マツエ	92
仁尾後	森 ヒロ子	82
棧敷原	大内田マツエ	85

町社協に寄付

次の方から町社会福祉協議会へ、故人の香典返しにかえ

(九月十七日までの分です)

- てご寄付をいただきました。亡くなられた方々のごめい福を心からお祈り申し上げます。
- 氏名 自治公民館名
- 南 カラル (故、南 秀雄) 石谷西
- 東 洋子 (故、東 益雄) 内田上
- 吉富 巖 (故、吉富 スミエ) 向原
- 有村 弘子 (故、江口 正夫) 福山上
- 原野 忍 (故、原野 フチエ) 石谷西
- 上之 シツ子 (故、上之 巽) 入田本坊
- 大内田 ヨウ子 (故、大内田 光治) 福山中
- 四元 伸行 (故、四元 マツエ) 仁尾後

町の人口

平成16年9月30日現在

世帯数	4,633(+4)
総人口	12,715(+17)
男	6,127(+9)
女	6,588(+8)
()は9月号比	(面積51.05)



健康づくり公園の催し

TEL 278 5100

10月31日(日)	伊集院オープン卓球大会(体育館)
11月6日(土)~7日(日)	全九州中学校卓球選手権大会県予選(体育館)
11月6日(土)	鹿児島市小学校教職員ソフトテニス大会(テニスコート)
11月13日(土)	旧松元町グラウンドゴルフ交歓大会(グラウンド)
11月13日(土)	スポーツタニヤマ杯中学校女子バレーボール大会(体育館)
11月14日(日)	ツネヨンスポーツ杯バスケットボール大会(体育館)
11月17日(水)	日置地区中学校新人体育大会(卓球)(体育館)
11月20日(土)~21日(日)	県下小・中学生卓球大会(体育館)
11月27日(土)	日置地区子ども大会(ドーム)

10月の納税

町県民税	3期
国民健康保険税	6期

税金は納期限内に納めましょう。納税は、便利な口座振替で

閉町記念誌の配付のお知らせ

松元町が閉町するにあたって、松元町の記念誌を作ります。内容は、校区を単位とした歴史を中心に文化財、公共施設、学校を紹介しています。

発行は十一月中旬です、自治公民館長さんを通じて配付致します。



「広報まつもと」が「かごしま市民のひろば」に変わります

広報「まつもと」は、十月号の三五九号を持って最終号となります。

長い間ご愛読いただき、ありがとうございます。十一月一日付で鹿児島

鳥市の広報紙「かごしま市民のひろば」が配付されます。

作ってみよう レシピ 19

秋の山菜おこわ

材料 6人分

もち米	2カップ
米	1/2カップ
粟	6~12粒
水煮大豆	100g
しめじ	60g
生しいたけ	40g
油揚げ	1/2枚
にんじん	40g
サラダ油	こさじ1
だし汁	500cc
うすくちしょうゆ	大さじ1
枝豆(冷凍)	50g

みりん・酒 各大さじ1
塩(少々)

作り方
しめじは軽く洗い、小さくさいておく。生しいたけもさっと洗い細くきる。油揚げは、油抜きしたあと短冊切にする。にんじんは、3mm位の厚さで型抜きし、残りは千切りにしておく。水煮大豆は、ざるに入れ 水切りしておく。のサラダ油で、しめじ、生しいたけ、千切りのにんじんをさっと炒め、さます。だし汁も、早めにとり覚ましたほうが良い。前もって洗っておいたもち米・米、3の具、油揚げ、大豆、粟とAを炊飯器に入れ、普通に炊く。おこわを器に盛り、彩りを整える。枝豆を散らす。

秋の食材いっばいに詰め込んだ炊き込み御飯です。色彩、味とも楽しみましょう。中の具材は、さつま芋や鶏肉でも大丈夫です。